



# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番  
(公) 043(222)7207番

95.11.2 No. 4287

## 勝浦廃止攻撃粉碎! 国鉄闘争勝利!

# 11.5総決起で勝利かちと水!

### 分裂した JR体制

分割・民営化「十年目の総括評価」を前にして、清算事業団闘争・国鉄闘争は最大の正念場をむかえています。いまJR体制は根底からのゆらぎを開始しています。清算事業団のもつ二七兆円の債務は一向に減少しません。土地と株の売却による債務返済というバブル的手法は完全に破綻しました。また北海道・四国・九州の三島会社と貨物会社は赤字決算となり、三島会社は運賃の値上げを申請するにいたりました。

こうして「分割・民営化の再検討」が不可避となるなかで、運輸省・清算事業団当局は「十年目」を前に、なんとしても国鉄時代からつづく争議を「解決」しなければ、どうにもならないところにたたきこまれたのです。

こうしたなかでJR総連革マルは、なんとしてもJR東日本での会社と東労組の結託体制を

防衛せんとして、動労千葉破壊・国労破壊にやっきとなつてい

るのです。勝浦運転区廃止攻撃は、その結託体制が崖っ縁の危機にたたされたところから出てきたものです。

団結をうちかためて、ストライキにたちあがり、この攻撃をうちかえすなら、JR結託体制は音をたてて崩れる、そうした弱点を敵の側ははらんでいるのです。

十一・五集会は、勝浦運転区廃止攻撃粉碎・国鉄闘争勝利の突破口をきりひらく場でもあります。全力で結集しようではありませんか。

# 総決起 11.5

第一七回サークル協団結運動会  
日時 十一月三日(金) 九時  
場所 千葉公園内運動公園  
(JR千葉駅西口下車、徒歩十分)

十一・五集会は、連合下の大失業時代のなかで全国から心あたる労働者・労働組合が、組合旗をおしたてて結集します。総評が解散し地区労が解散するなかで、地域で労働者が結集し共に闘う場が失われてきました。企業のなかで、合理化・労働強化・リストラが進み、解雇の風がふきあれようとも、労働者が団結して闘う場は、国鉄闘争などに限られていました。いまほとんど当に労働組合が必要なとき、闘う労働運動が求められているときはありません。

★勝浦運転区廃止攻撃粉碎  
ストライキに起とう!

大失業時代

を撃つ

- 11月5日(日) 正午~
- 日比谷野外音楽堂
- 【指定列車】  
千葉駅10:59発快速

全力で結集を!

11.5全国労働者総決起集会

動労千葉  
呼びかけ